

第5学年1組外国語科学習指導案

令和6年6月7日（金）第5時間目

指導者 向井大輔

1 単 元 Happy birthday!

2 目 標

	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
話すこと (やり取り)	<p>【When is your birthday?、What do you want for your birthday?とその答え方、およびその関連語句】について理解している。</p> <p>誕生日や欲しいものについて、【同上】を用いて、考えや気持ちなどを伝え合う技能を身につけている。</p>	<p>自分のことを伝え、相手のことをよく知るために、誕生日や欲しいものについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて、考えや気持ちなどを伝え合っている。</p>	<p>世界の人の生活を知るために、世界の祭りなどについて聞き取ろうとしている。</p> <p>自分のことを伝え、相手のことをよく知るために、誕生日や欲しいものについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて、考えや気持ちを伝え合おうとしている。</p>
聞くこと	<p>誕生日や欲しいものについてのやり取りを聞いて、具体的な情報を聞き取る技能を身につけている。</p>	<p>相手のことをよく知るために、誕生日や欲しいものについての短い話から具体的な情報を聞き取っている。</p>	<p>相手のことをよく知るために、誕生日や欲しいものについてのやり取りから具体的な情報を聞き取ろうとしている。</p>

3 指導計画（8時間完了）

- 第1時 誕生日や欲しいものについてのやり取りから、具体的な情報を聞き取る。
- 第2時 誕生日や欲しいものについてのやり取りの表現に慣れ、ゴール活動への見通しをもつ。
- 第3・4時 誕生日や欲しいものについて友達と伝え合う。
- 第5時 誕生日や欲しいものについての表現を振り返ったり、より相手とのやり取りが深まるように付け加える質問や、自分が伝えたい内容を考えたりする。
- 第6時（本時） 友達と誕生日や欲しいものを伝え合い、相手とのやり取りを深めることができたか考える。
- 第7時 聞き取ったことを基に作成したプレゼントカードを送り合い、互いに感想を伝え合い学習を振り返る。
- 第8時 映像や音声を手がかりにして、日本に住む外国人や陶芸について考え、日本と世界の文化に対する理解を深める。

4 本時の指導

- (1) 目 標 ○誕生日や欲しいものなど相手の話した内容に対し、付け加えて質問をしたり、その答えに対して自分の考えを伝えたりすることができる。
(思考力、判断力、表現力等)

- (2) 準備 (教) Chromebook Picture Dictionary 教科書 電子黒板
フラッシュカード
(児) Chromebook Picture Dictionary 教科書

- (3) 指導過程 **端**：1人1台端末の活用 **主**：主体的な活動 **対**：対話的な活動
見：見方・考え方を働かせる活動

時間	学 習 活 動	指 導 上 の 留 意 点	評 価
5 (5)	<p>1 学習課題を把握する。 (1) 前時まで用いた表現を振り返る。 When is your birthday? What do you want for your birthday?</p> <p>?課題の設定</p> <p>(2) 本時のめあてを確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>よりよろこんでもらえるプレゼントカードにするために、もっとくわしく聞き出そう</p> </div>	<p>○チャンツやフラッシュカードを用い、英語のリズムや抑揚を想起させながら発話できるようにする。</p>	<p>○これまでの学習内容を振り返り、めあてを理解することができたか。(観察)</p>
35 (40)	<p>🔍情報の収集</p> <p>2 (1) 誕生日や欲しいものを聞きあう様子の動画をグループで撮影し合う。</p> <p>(2) みんなでお互いの動画を見合い、PMIチャートにそれぞれの良かった点や改善点、アドバイスをまとめる。</p> <p>🎨整理・分析</p> <p>(3) 全体で各グループで出た内容を共有する。</p> <p>(4) 共有したポイントを基に、再度やりとりをさせる。</p>	<p>対 端 主</p> <p>○撮影する際には、お互いの顔がはっきり写り、後から見返ししやすい画角になるよう声かけをする。</p> <p>対○話し手、聞き手それぞれの立場に立った課題やポイントがでてくるよう適宜指導する。</p> <p>○児童が理解しやすいよう、話し手、聞き手それぞれのポイントをベン図にまとめる。</p> <p>対○ポイントを各自に意識させながら、取り組ませる。</p>	<p>○誕生日や欲しいものなど相手の話した内容に対し、付け加えて質問をしたり、その答えに対して自分の考えを伝えたりす</p>

			ることができたか。 〔思考・判断・表現〕 (観察・ロイロノート)
5 (45)	<p>まとめ・表現</p> <p>4 本時の振り返りをする。 (1) 本時の始めと比べ、自分自身の伝え方や聞き方など、どのように変化したり成長したりしたかを振り返る。 (2) 次時の予告を聞く。</p>	<p>○次時は、友達に対してプレゼントカードを作成し、送り合う活動をすることを伝える。</p>	<p>○ ベン図に示したポイントを参考にし、学習課題に対して自分の姿を振り返ることができたか。 (ロイロノート)</p>

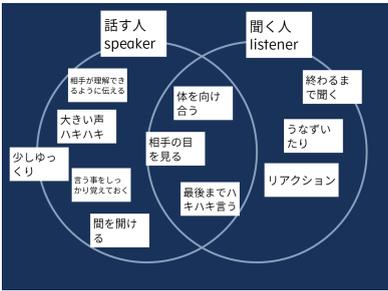
(4) 板書計画

Sunny, July 7th Friday

Today's Goal

よりよろこんでもらえるプレゼントカードにするために、もっとくわしく聞きだそう

When is your birthday?
My birthday is~.
What do you want for your birthday?
I want~.
もう一文、質問



■学習の流れ

- 【めあて】よりよろこんでもらえるプレゼントカードにするために、もっとくわしく聞き出そう
- 【集める】誕生日や欲しいものについてやりとりする動画をロイロノートに収集する。
- 【整理する】PMIチャートに話し手、聞き手のよかった点や改善点、ポイントをまとめる。
- 【まとめる】本時で自分が意識したことや本時で変化したことをまとめる。(ロイロノート)

■ループリック

- S 誕生日や欲しいものなど相手の話した内容に対し、付け加えて質問をしたり、その答えに対して自分の考えを伝えたりすることができる。
- A 誕生日や欲しいものなど相手の話した内容に対し、付け加えて質問をすることができる。
- B 誕生日や欲しいものなどを、相手に伝えることができる。
- C Bにも当てはまらないもの

② 前時までの教材

(6) 授業者の意図

・本学級の児童は自分の意見を相手に伝えたり、全体に向けて発信することに苦手意識をもつ児童が大変多いと感じる。また、友達や教員からの正答や指示を待っているだけの児童も多い。そこで、自己評価や相互評価を取り入れる中で客観的に自分の姿を見つめ直したり、友達に気をつけるポイントなどを自分の言葉で伝えたりすることができる力を身につけさせたい。

・自己評価や相互評価では、「なぜその評価をしたのか」児童自身が自分でその理由を説明することができる姿を目指したい。しかし、考えが至らず言葉で表現することができない児童もいると考えられるため、ルーブリックを参考にしながら考えていくよう適宜指導していきたい。

・2018年文部科学省の調査によると、外国語の授業の中でタブレットを効果的に活用している学校は全国でも約3分の1である。[（外国語の指導におけるICTの活用について \(mext.go.jp\)](http://mext.go.jp)）そこで、本校でも外国語の授業の中で思考ツールやロイロノートを効果的に活用することができないかを模索していきたい。そして、児童の英語の話す・聞く力の向上や学習意欲の高揚につなげたい。

・今年度、パラオの児童とオンラインで交流があり、共通語である英語を使って交流する予定である。その際には、クラウド上でのやりとりになるので、普段の生活での会話以上に伝わりやすさに課題があると考えられる。そのため、相手に伝わる伝え方について児童とともに考え、その姿を身につけさせたい。また、自分自身の姿を客観的に評価し、よかった点や改善点を今後お互いに意見や考えを伝え合う際のポイントとして捉えさせたい。